

八戸いちごでケーキ作り

親子体験会

「八戸いちご」の認知度向上や消費拡大を目指し、八戸市は3日、同市の「はっち」で親子スイーツづくり体験会を開いた。参加し

た家族連れ20組49人が、みずみずしい完熟イチゴを使つて、バレンタインにぴつたりなチョコプレートケーキを仕上げた。同市は青森県内でイチゴ生産量1位。輸送日数を要

する県外品に比べ、甘く新鮮な状態で食べられることが魅力だ。

各組に八戸産の「とちおとめ」8粒を配布。県菓子工業組合八戸支部の会員らの助言を受けながら、参加者はスポンジに薄く切ったイチゴを挟んだり、1粒を大胆に飾り付けたりして楽しんだ。完成したケーキは各家庭に持ち帰った。

一生懸命クリームを塗った、八戸学院幼稚園の高橋めぐちゃん(5)は「イチゴもチョコも好き。お父さんと一緒に食べる」と満足げな表情を浮かべた。

(佐々木祐紀)